

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表:令和 6年 2月 27日

事業所名 サンクスラボ・アフタースクール那覇

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1			活動内容によっては、訓練施設等のスペースが狭く感じることがあるので、有効活用できるように配慮する。
	2 職員の配置数は適切であるか	4	2			・職員数が足りないことのないように、人材確保も含めて継続的に努め実施していく。 ・運営基準は満たしているが、マンパワー不足を感じることもある。より充実した支援を行うために職員の増加が行えるように努める。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	1		・建物の構造上困難な部分もあるが、今後可能な範囲で手すりの設置等の改修や、バリアフリー化に努める。(室内の手すりが少ない、雨天時に入口が滑りやすい点等)
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	4	2		・各職員がPDCAを行っている。	今後も継続して実施する。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		保護者評価を参考に、改善するように努めている。	業務改善のために、今後アンケートの実施機会を増やし、保護者の意向を把握していくことも検討していく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	3	1	・事業所玄関にも掲示している。	今後も継続して実施する。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	1		今後の検討課題とする。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			月1回、研修がある。	今後も継続して実施する。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1			実施しているが、不足している点もあるため、改善していく。また今後は、アセスメントの頻度を上げて、利用者の状態や、保護者のニーズの変化の把握に努め、個別計画書作成に活かしていくことを検討する。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		1		今後も継続して実施する。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		常にミーティングで話し合っている。	今後も継続して実施する。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・学習面など常に各職員が工夫しながら、支援を行っている。 ・プログラミングを学べるサイトも適宜に紹介している。	今後も継続して実施する。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		登校日と休校日との活動に変化をつけて、子どもたちが楽しいと感じる体験を増やすように努めている。	今後も継続して実施する。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		1	職員間で情報共有をしながら、計画書を作成している。	今後も継続して実施し、集団活動につながる活動も計画していく。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		毎朝ミーティングを行っている。	今後も継続して実施する。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		当日又は、翌日のミーティングで情報共有を行っている。	今後も継続して実施する。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			当日の業務時間内で、起債できるように努めている。	今後も継続して実施する。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			モニタリング情報を職員間で共有し、見直しを適宜に行うようにしている。	今後も継続して実施する。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1		ガイドラインに沿うように努めている。	ガイドラインを改めて確認し、今後の支援にも反映させていく。	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6			参加できている。	今後も継続して実施する。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			学校側との申し送り情報共有は、積極的にやっている。	今後も継続して実施する。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5	1		今後、医療的ケアが必要な子の受け入れる際には、関係機関との連絡体制を整え、必要に応じた対策を検討する。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4	2	直接的にはないが、相談員を通して情報共有している。	情報共有の方法について、今後検討する。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1		・積極的に他事業所等へ、情報提供・共有を図ってきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	1	専門機関との連携はとれていないが、講習会等には積極的に参加している。	今後、専門機関と連携するように努める。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6			地域の児童館等の利用により、交流する機会を作っている。	今後も継続して実施する。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	1	協議会へ参加しており、情報もラインで受けている。	今後も継続して実施する。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			送迎時や連絡ツールなどを活用して、共通理解ができるように努めている。	今後も継続して実施する。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	1	保護者から相談を受けた場合のみ、保護者にアドバイス等を行っている。	積極的な情報収集ができるよう、体制を検討する。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		契約の際に行っている。	今後も継続して実施する。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		SNSで保護者とやり取りが多いため、悩みを聞き助言できる体制が整っている。	今後も継続して実施する。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6		・保護者会の開催はできていないので、保護者のニーズを汲み取った上で、今後の検討とする。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		迅速・丁寧に対応するように努めている。	今後も継続して実施する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			定期的に新聞を発行し、活動の様子などの発信を行っている。	今後も継続して実施する。
	35	個人情報に十分注意しているか	6				今後も継続して実施する。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				今後も継続して実施する。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	4	行事(ムーチャー等)の際に近隣の方に、配ったりと交流を図る機会を作っている。	社会的情勢を判断しながら、実施できるように検討していく。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			玄関掲示欄にマニュアルを添付し、いつでも確認できるようにしている。	今後は、モニタリングなどの機会も利用して、説明を行っていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・消防署と連携し行っている。 ・火災以外にも、不審者・地震なども想定して避難訓練を行っている。	今後も継続して実施する。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			職員全員が、虐待防止研修を行っている。	今後も社内の報告体制を構築し、外部の研修なども取り入れて、虐待防止対応を推進していく。	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3			突発的に身体拘束の必要性が生じることも想定し、虐待防止対応を組織的に構築するとともに、職員全員向けに研修を強化していく。	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	1	5			今後、アレルギーのある子が、利用した際は、医師の指示書に基づき対応に努める。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	1		今後も継続して実施していく。	